

令和5年度 ESD活動報告書

新居浜市立中萩小学校

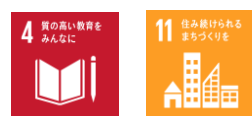
1 ESDテーマ（主題）

「伝えよう!地域のよさを」～見つめようふるさと 広げよう思いやり～

2 主な活動内容について

2-1. 実施活動内容

学年	3年	活動名	大好き!中萩のまち～中萩いいとこ見つけ隊～
実施する教科(時数)	総合的な学習の時間(52)(4月～2月)		
授業者(担当者)	3年担任		
<p>(ねらい)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域にある施設や文化財に興味を持ち、グループに分かれて実際に見学や取材をし、調べてきたことを発表し合い、中萩校区の良さを共有する。 <p>(活動の実際)</p> <ul style="list-style-type: none"> グループに分かれて、地域にある公共施設や商業施設、文化財等を見学し、それぞれの場所で話を聞いたり質問をしたりし、調べてきたことを様々な方法で紹介する発表会を開いた。 発表会は、参観日に行い、保護者にも情報発信ができるようにした。 			



学年	4年	活動名	ふれあいのまち～みんなにやさしい町づくり～
実施する教科(時数)	総合的な学習の時間(30)(4月～3月)		
授業者(担当者)	4年担任		
<p>(ねらい)</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校、障がいのある人の暮らしやそれを支える人々について調べ、みんなに優しい町づくりを目指す心を育てる。 郷土の先人はSDGsの考え方に通ずる取組を多くしており、現在の新居浜市の発展につながっていることを理解する。 <p>(活動の実際)</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がいのある人にもやさしい町づくりを考えるため、高齢者疑似体験を行ったり、全国一斉盲導犬教室に参加したりした。また、点字体験や簡単な指文字・手話を学習することで、コミュニケーションの仕方を学んだ。認知症サポーター講座も受講し、高齢者に対する理解を深めた。 特別支援学校との交流を行った。グループごとに活動内容を話し合い、ゲームを準備して、一緒に行った。学校紹介新聞、自己紹介カード、お礼の手紙など、間接的な交流も実施した。 住友金属鉱山の出前授業を受けることにより、先人の取組が現在の新居浜市の発展につながっていることを理解し、これからもSDGsの考えを大切にしていこうと学んだ。 			



学年	5年	活動名	Nakahagi 環境守り隊～めざせ！エコレンジャー～
実施する教科	総合的な学習の時間 (45) (6月～1月)		
授業者 (担当者)	5年担任		
<p>(ねらい)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然環境について課題を持ち、調べ活動を通して、環境を守るためにできることを考え実践しようとする態度を育てる。 <p>(活動の実際)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域を流れる東川に生息するホタルについて、地域の方のお話を聞き、川をきれいに守っていくことの大切さを学んだ。 自分が関心を持った自然環境の課題について、現状やその原因、解決のための取組を調べた上で、環境を守るために自分たちにできることをリーフレットにまとめ、伝え合った。 自分たちにできることの提案を基に、実践し、学習の振り返りを行った。 			



学年	6年	活動名	共に生きる
実施する教科 (時数)	総合的な学習の時間 (30) 国語科 私たちにできること (7) (5月～12月)		
授業者 (担当者)	6年担任		
<p>(ねらい)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平和の尊さを知り、平和な世の中を築くため、自ら行動しようとする。 <p>(活動の実際)</p> <ul style="list-style-type: none"> ビデオを見たり、ブックトークを開いたりして戦争の様子や被害について学習した。 修学旅行で、語り部さんの話を聞いたり、平和記念資料館の見学をしたりして学んだことを基に、新聞や、リーフレットなどにまとめた。 平和学習を基に「平和」とは何かを話し合い、課題を決めて、自分の課題に沿ってインターネットや本、聞き取りなどから調べた。その調べたことを「①提案のきっかけ②提案③まとめ」という形の提案文にまとめ、自分のできることを考えた。最後に読み合って感想を話し合い、意見交換し、これからどうしたらよいかを考えた。 			



2-2. 年間計画の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> 大好き！中萩のまち～中萩いいところ見つけ隊～ [3年] (4～2月) 【52時間】 ふれあいのまち～みんなにやさしい町づくり～ [4年] (4～3月) 【30時間】 Nakahagi 環境守り隊～めざせ！エコレンジャー～ [5年] (6～1月) 【45時間】 共に生きる [6年] (5～12月) 【30時間】
--

3 成果 (変容) と課題

<ul style="list-style-type: none"> 校区の施設見学を通して、それぞれの役割を知り、そこで働いている人の工夫や思いに触れ、また、互いの発表を聞くことでそれらを共有し、校区の様々な施設についての興味・関心を高めることができた。地域の持つ豊かな自然や歴史に触れさせる貴重な活動となっている。 体験活動を多く取り入れることにより、いろいろな立場の人がいることに気づき、自分たちにもできることがあると理解することができた。外部団体との交流学习が多く、日程等の調整が難しいときがあるため、計画的に進める必要がある。 体験や身近な問題の気づきから課題を見付け、図書や資料を調べる活動に取り組むことができた。自分たちの生活と関連付けて考えたり話し合ったりすることはできたが、自分にできることの発信や実践が十分ではなかった。実践化という点ではより一層の積極性が求められる。 戦争が起きた原因や戦争で使用された兵器、当時の人々の暮らし等について調べ学ぶ中で、戦争の悲惨さだけでなく平和のありがたさや、平和な世の中を維持するための方法などについて考えることができた。友達との交流を通して様々な内容について共有でき、学習の広がりや深みがでた。
--

